

EF3850F-42E ユーザーズガイド

第三版 2011年6月 発行

1. 概要

EF3850F-42Eは、EFP-I本体に装着して使用するEFP-I本体専用パラレル書込みユニットです。

EF3850F-42Eを使用することにより、ルネサスエレクトロニクス製3850グループのフラッシュメモリ内蔵MCUへの書込み、読出しができます。

またEF3850F-42Eには42ピン0.8mmピッチSSOP(42P2R-A)用ICソケットを実装しています。

図1. 1にEF3850F-42Eの外形図を示します。

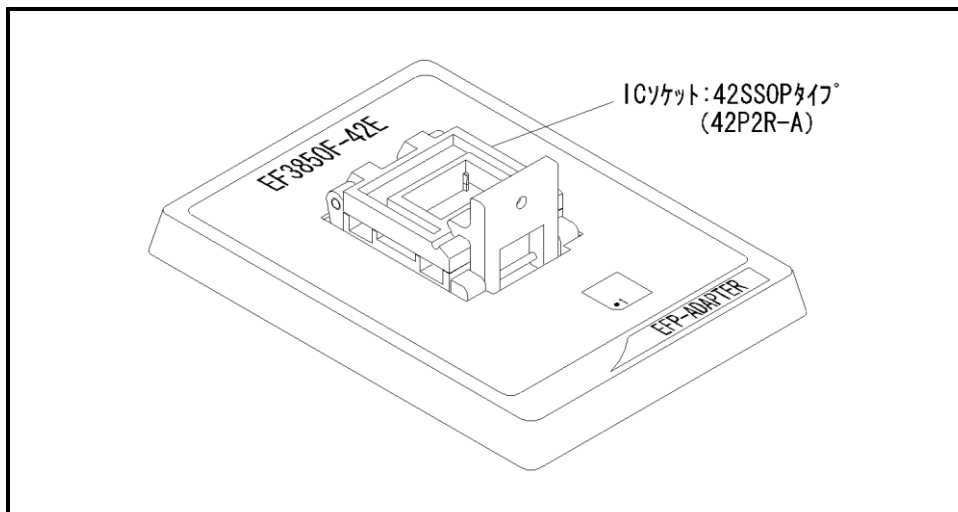


図1. 1 EF3850F-42E外形図

2. MCUの挿入方向

MCUを挿入するときは、EF3850F-42EのICソケットの1番ピンとMCUの1番ピンを合わせて挿入してください。誤挿入はMCUに致命的な破損を引き起こしますので、十分ご注意ください。

図2. 1にMCUの挿入方向を示します。

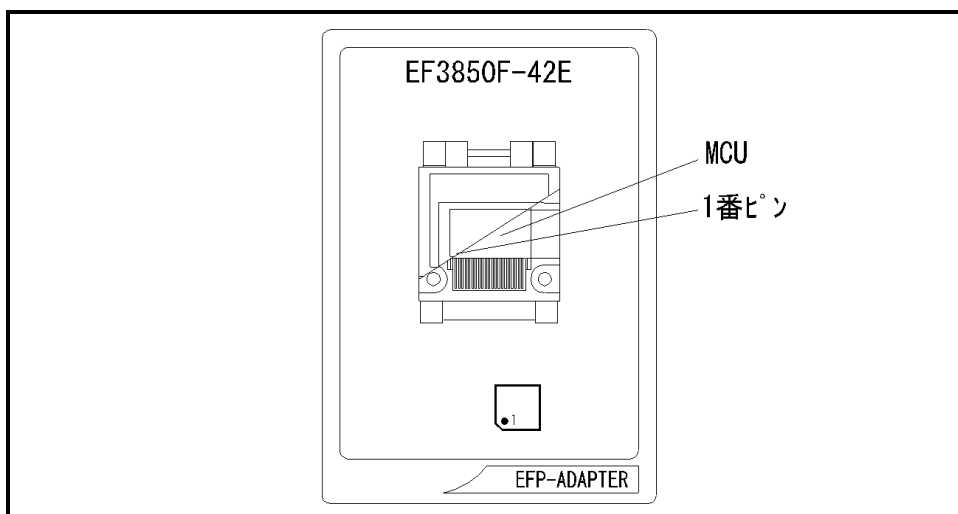


図2. 1 MCUの挿入方向

3. 対応MCU一覧

表3. 1にEF3850F-42Eの対応MCU一覧表を示します。

表3. 1 EF3850F-42E対応MCU一覧表

| MCUタイプ | メモリタイプ | 対応MCU名称 | プログラムメモリアドレス |
|------------------|----------|------------|--------------|
| M385xFx (BOOT) | フラッシュメモリ | M38507F8FP | F000h~FFFFh |
| M385xF8 (NORMAL) | | M38517F8FP | 8000h~FFFFh |

[備考]

EF3850F-42Eを使用する場合、下記の環境にてご使用ください。

<EFP-I 本体>

Monitor Version : Ver. 3.00.38 以上

<コントロールソフトウェア>

WinEFP Version : Ver. 1.20.10 以上

EFP MCU32.TBL Version : Ver. 3.02.15 以上

EFP-I および WinEFP 等のバージョン番号は、WinEFP ウィンドウメニュー内の [Help] → [About] で表示されます。ご使用の EFP-I 等の S/W バージョンが古い場合は、下記のサイトにて最新バージョンアップデートデータをダウンロードしてください。

<EFP-I 最新 S/W 無償ダウンロードサイト>

http://www.suisei.co.jp/productdata_efp1_j.html

4. MCUユニットの清掃

MCUユニット上のICソケットの接触不良を防止するために使用回数に応じて、定期的にICソケット内の接触ピンをブラシ等で清掃ください。

5. Erase (イレーズ)

イレーズコマンド内のイレーズタイプパラメータでブロック消去および、全ブロックの一括消去が行えます。イレーズコマンドのパラメータ入力ダイアログを図5. 1に示します。

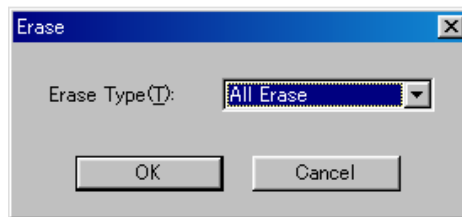


図5. 1 イレーズコマンドパラメータ入力ダイアログ

1) Erase Type (イレーズタイプ)

イレーズタイプパラメータ表示領域右側のドロップダウンリスト（下矢印をマウスでクリックすると表示）内には All Erase および各ブロックのアドレス領域 (xxxxxxh~xxxxxxh) が表示されますので消去形式を選択してください。

2) OKボタン

イレーズコマンドを実行します。

3) Cancelボタン

コマンドを中止します。